

2020（令和2）年度全学期シラバス一覧

■全学期授業科目（1～1 まで）

開講年度	2020
開講学期	前期
科目名	土壌作物栄養学実習
講義題目	
時間割コード	00021510
科目分野名	
担当教員名 (ローマ字表記)	筒木 潔 (非常勤講師) [TSUTSUKI Kiyoshi]
メールアドレス	kiyosi.tutuki@icloud.com
対象学生	
対象年次	2年次～
単位数	1
授業形態	実習
<b>授業概要</b>	
北海道に広く分布する火山性土の特性と断面形態を野外観察によって理解できる。また、簡単な土壌診断、施肥診断のために必要な土壌分析法と、圃場試験およびポット試験による栽培試験法を実習する。	
<b>到達目標</b>	
自然の土壌と耕地の土壌を比べるなかで環境と調和した農業のあり方を考える。ポット試験と圃場試験を通じて作物栄養と栽培技術の基本を身につける。土壌分析を自ら行うことにより土壌診断の有用性と重要性を理解する。	
<b>授業計画</b>	
(1) 5/11 ガイダンス (2) 5/16 バレイショ栽培試験 (畝立て、施肥) (3) 5/18 バレイショ栽培試験 (種芋植付) その後畜大周辺の地形と土壌の観察 (1回目, 段丘地形と土壌) (4) 5/25 野外調査の基礎 (土壌断面作成)・圃場管理 (5) 6/1 野外調査の基礎 (土壌構造、土色, 土性, 腐植含有率の判定法) (6) 6/8 野外土壌調査・土壌試料採取・ポット試験の準備 (土壌ふるいわけ・ポット充填・施肥)・圃場管理 (バレイショ圃場の培土) (7) 6/15 ポット試験 (ハツカダイコンに対する窒素・リン酸・カリ用量試験) (8) 6/22 畜大周辺の地形と土壌の観察 (2回目, 古砂丘と十勝坊主)・ (9) 6/29 圃場管理 (圃場観察・除草・病害防除) (10) 7/4 分析用土壌試料の調整と準備・土性と土色の判定練習 (11) 7/6 土壌 pH の測定 (室内実験) (12) 7/13 土壌 EC (電気伝導度) の測定・圃場管理 (圃場観察・除草・病害防除) (13) 7/20 バレイショ圃場作業 (圃場観察・除草・病害防除) (14) 7/27 ポット試験の生育・収量調査 (15) 8/3 または 8/10 バレイショ収量調査	

<b>キーワード</b>
施肥法 土壌調査 土壌診断 土壌分析 作物栽培試験
<b>テキスト・教材</b>
適宜プリントなどを配付する。
<b>参考図書 1</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土と肥料のよもやま話</li> <li>●</li> <li>● 東田修司</li> <li>● 北海道協同組合通信社</li> <li>●</li> </ul>
<b>参考図書 2</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土壌の観察・実験テキスト -自然観察の森の土壌断面集つき-</li> <li>●</li> <li>●</li> <li>● 日本土壌肥料学会（土壌教育委員会）</li> <li>●</li> </ul>
<b>準備学習（予習・復習）等の内容と分量</b>
あらかじめ実習の内容について参考文献を読み予習しておく（30分） 実習後、実習内容についてレポートを作成する（60分）
<b>成績評価の基準と方法</b>
履修態度（50点）、レポート（50点）
<b>履修にあたっての注意事項</b>
無断欠席しないこと。積極的に実習に参加すること。
<b>在室期間（オフィスアワー）</b>
非常勤講師なので実習前後の時間をお願いします。
<b>参照 HP</b>
<a href="http://timetraveler.html.xdomain.jp/lecfile.html">http://timetraveler.html.xdomain.jp/lecfile.html</a>
<b>備考</b>
留意事項：本実習では出席と履修態度を重視する。遅刻・欠席は厳禁。積極的な参加を期待する。